

質問及び回答（和歌山県全市町村での共同調達・共同利用による次世代の校務DX環境の構築に向けた情報提供依頼（RFI））

No	資料名	該当頁	該当項番	質問内容	回答内容
1	資料01_実施要領	P. 1	3. 3	貴協議会資料によると、和歌山県30市町村のうち29市町村が校務支援システム「クラリネット」を利用しているとのことですが、残り1市町村（現在クラリネットを利用していない市町村）については、現在どのようなシステムをご利用でしょうか。新システムへのデータ移行方式の検討に影響するため、ご教示ください。	現時点で、現在クラリネットを利用していない1市町村は、株式会社システムディの「school engine」を利用しています。
2	資料01_実施要領	P. 1	3. 4	各市町村が現在利用している周辺システム（保護者連絡・徴収金・勤怠管理システム等）の製品名について、一覧等でご提供いただくことは可能でしょうか。また、それぞれクラウド運用か、オンプレミス環境での運用可についても可能な範囲でご教示頂きたいです。新システムとのデータ連携方式を検討するための参考とさせていただきたく存じます。	現時点では、各市町村が利用している保護者連絡、徴収金、勤怠管理等の周辺システムの製品名、クラウド／オンプレミスの別を一覧として整理・開示する予定はありません。周辺システムも共同調達の範囲とする可能性も含めた検討を実施していることから、本案件の目的達成に向けて最適なシステム・データ連携のイメージ等をご提案ください。
3	資料01_実施要領	P. 2	3. 7	「市町村個別環境の構築事業者を共同調達方式で選定する際の実現可能性・対応可否および懸念点」における「構築」とは、具体的にどこまでの範囲を指すのでしょうか。強固なアクセス制御（いわゆるゼロトラスト型のセキュリティ対策）のみを指すのか、校務支援システム・周辺システム・クラウドストレージ全般の構築業務までを含めるのか、想定される範囲をご教示ください。	本項目における「構築」は、主に強固なアクセス制御によるセキュリティ対策（いわゆるゼロトラスト型のセキュリティ対策）の設計・構築を指します。
4	資料01_実施要領 / 様式02_情報提供依頼一覧 / 資料03_仕様書	P. 2 / - / P. 9	4. 1. 2 / 周辺システム連携①、勤怠管理 / 2. 1、2. 2. 2	周辺システムについては、校務支援システムに搭載されている機能としての提案も可能と記載されています。この場合、保護者連絡、勤怠、徴収金等を校務支援システム本体機能として提案する場合の評価上の扱いは、「周辺システム」として回答する整理でしょうか。それとも「校務支援システム機能」として回答する整理でしょうか。あわせて、様式02・03・06～08で重複記載が必要かご教示ください。	保護者連絡、勤怠、徴収金等を校務支援システム本体機能として提案する場合も、本RFI上では「周辺システム」に相当する機能を含む提案として整理してください。様式02では周辺システム連携・勤怠管理等の観点から回答し、様式03では該当する機能要件に対する対応可否を回答してください。様式06～08では、校務支援システム本体費用に含まれるのか、追加オプション・別製品費用なのかを明確に分けて記載してください。
5	資料01_実施要領 / 資料03_仕様書	P. 2 / P. 9	4. 1、13. 2 / 1. 7. 2	特定の範囲のみの情報提供が可能との記載がありますが、例えば「強固なアクセス制御」や「データ連携」に限定して提案する場合、様式02～08は該当範囲のみを記載する認識でよいでしょうか。非提案範囲については「対象外」「記載なし」等の記載で問題ないか、併せてご教示ください。	ご認識のとおり、特定の範囲のみの情報提供も可能です。その場合、様式02～08については、提案対象範囲に関する項目を中心に記載し、非提案範囲については「対象外」「非提案」「回答対象外」等、提案範囲外であることが明確に分かるよう記載してください。なお、非提案範囲であっても、他システムとの接続条件、前提条件、制約事項、費用に影響する事項がある場合は、可能な範囲で補足してください。
6	資料01_実施要領 / 資料03_仕様書 / 様式02_情報提供依頼一覧	P. 2、P. 8 / P. 1、P. 6 / -	3. 4、8. 4 / 1. 2、5. 3、6. 1 / 周辺システム連携①	現行クラリネットは閉域NW環境で構築されており、周辺システム連携が限定的であると理解しています。移行計画および並行運用計画の精度向上のため、現行クラリネットと連携している、または運用上密接に関係する外部システム・ファイルサーバ・認証基盤・ネットワーク構成・既存保守事業者の役割分担について、開示可能な範囲でご提示いただくことは可能でしょうか。	現行クラリネットと連携している外部システム、ファイルサーバ、認証基盤、ネットワーク構成、既存保守事業者の役割分担については、現時点では本RFI段階で詳細資料を一律に開示する予定はありません。提案にあたっては、現行環境が閉域NW中心で周辺システム連携が限定的である前提を踏まえ、クラウド移行時の一般的な並行運用、データ移行、接続切替、既存保守事業者との連携事項、必要な事前調査項目を記載してください。
7	資料01_実施要領 / 資料03_仕様書 / 様式02_情報提供依頼一覧	P. 2 / P. 5 / -	3. 3 / 2. 2. 3 / 既存システムからのデータ移行	現行利用中の校務支援システム「クラリネット」からの移行を前提とするにあたり、提案精度向上のため、クラリネットから抽出可能な主要データ項目一覧、抽出可能形式（CSV、Excel、DB等）、添付ファイル・帳票原票・画像等の移行対象可否、ならびにベンダー側で提供可能な移行支援範囲をご提示いただくことは可能でしょうか。	クラリネットから抽出可能な主要データ項目一覧、抽出形式、添付ファイル・帳票原票・画像等の移行対象可否、現行ベンダー側の移行支援範囲については、現時点では本RFI資料として追加開示する予定はありません。提案にあたっては、クラリネット利用29市町村を主たる移行対象とする前提で、一般的な抽出・変換・取込方法、必要な事前調査、移行対象範囲の優先順位、追加費用が発生する条件を記載してください。
8	資料01_実施要領/様式02_情報提供依頼一覧 / 資料03_仕様書	P. 2 / - / P. 5	強固なアクセス制御_提供形態 / 3. 3 / 3. 6	県域共同調達を前提に、市町村個別テナント方式または市町村間連携可能テナント方式を想定されていると理解していますが、提案比較のため、回答時には各方式の比較表（コスト、運用負担、障害影響範囲、アカウント管理、将来の更改容易性等）を記載する想定でしょうか。評価上、特に重視する比較観点があればご教示ください。	ご認識のとおり、各方式の比較表を記載いただくことは最適な回答方法の1つと想定しています。比較観点としては、初期費用、運用保守費、ライセンス費、運用負担、障害影響範囲、アカウント管理、セキュリティ統制、監査・ログ管理、自治体独自要件への対応、将来の更改容易性、県域での標準化・共同運用のしやすさ等を重視します。
9	資料01_実施要領	P. 3	4. 5	強固なアクセス制御（Microsoft/Google）について、市町村ごとに異なる方式を選択する場合、概算費用（様式06～08）はどのように算出・提示すればよろしいでしょうか。①製品単価のみを提示する方法、②全市町村へ各パターン（Microsoft/Google）を導入した場合の費用試算をそれぞれ提示する方法など、貴協議会が想定される提示方法をご教示ください。	概算費用は、比較可能性を確保するため、可能な範囲で次の整理によりご提示ください。①Microsoft方式、②Google+Windows端末方式、③Google+Chrome端末方式の各パターンについて、全市町村に導入した場合の概算費用を算出してください。市町村ごとの方式が未定のため、現時点では市町村別の実導入方式を固定せず、比較検討に資する前提条件付きの試算として回答してください。

質問及び回答（和歌山県全市町村での共同調達・共同利用による次世代の校務DX環境の構築に向けた情報提供依頼（RFI））

No	資料名	該当頁	該当項番	質問内容	回答内容
10	資料01_実施要領 / 資料03_仕様書	P. 3～P. 4 / P. 8～P. 10	7. 2. 3～7. 2. 7 / 1. 8. 6、1. 8. 8、3. 1、5. 6	概算見積では、製品別・費目別・市町村別の費用記載、年度跨ぎ費用の分割計上、契約更新時の費用考え方の提示が求められています。補助金・起債活用を見据えた見積資料として、初期整備費用と経常費用（年額ライセンス、クラウド利用料、運用保守、ヘルプデスク等）を明確に分けて記載することが望ましい認識でよいでしょうか。あわせて、制度改正対応や追加ライセンス等の変動費について、どのような整理で見積提示することを想定されているかご教示ください。	ご認識のとおり、初期整備費用と経常費用は明確に分けて記載してください。制度改正対応、追加ライセンス、利用者数増減、追加カスタマイズ等の変動費は、発生条件、単価、算出方法を分けて記載してください。
11	資料01_実施要領	P. 3～P. 4	5/8. 3	本システムの運用期間は令和10年4月1日～令和15年3月31日の5年間でとされている一方、「8. 3 契約単位」では運用・保守の契約内容は1年ごとに見直すことを想定されているかと思えます。事業者選定および基本契約自体も毎年度見直すご想定でしょうか、それとも当初選定した事業者と5年間の契約を締結したうえで費用等の条件のみを毎年度見直すご想定でしょうか。	本システムの運用期間は令和10年4月1日から令和15年3月31日までの5年間で想定しています。事業者選定については、原則として当初選定した事業者による5年間の継続的な運用を想定しています。一方で、市町村ごとに学校数・教職員数等の変動が見込まれるため、運用・保守の契約内容や費用条件については1年ごとに見直すことを想定しています。毎年度、事業者選定自体をやり直す趣旨ではありません。
12	資料01_実施要領 / 資料03_仕様書	P. 4 / P. 1～P. 2	8. 2、8. 3 / 1. 4、1. 5	契約は各市町村と事業者が締結し、運用・保守契約は1年ごとの見直しを想定している一方、ライセンス等を県がまとめることでコストメリットがある場合は詳細提案も可能とされています。補助金・起債活用を見据えた提案資料として、各市町村個別契約分と、県域で一括整理した方が望ましい費用項目（例：共通ライセンス、共通構築、標準化作業等）を分けて提示することが望ましいか、ご教示ください。	ご認識のとおり、各市町村個別契約分と、県域で一括整理した方が望ましい費用項目を分けて提示してください。契約は各市町村と事業者が締結することを基本としますが、共通ライセンス、共通構築、標準化作業、共通ヘルプデスク、研修、全体管理等について、県域でまとめることでコストメリットまたは運用メリットがある場合は、その対象範囲、契約方法、費用按分方法、メリット・留意点を記載してください。
13	資料01_実施要領 / 様式06_概算見積算出様式_製品別（合計） / 様式07_概算見積算出様式_製品別（内訳費用） / 様式08_概算見積算出様式（市町村別）	P. 4 / - / - / -	7. 2. 1～7. 2. 7	本システムの構築費用について「文科省 GIGAスクール構想支援体制整備事業」もしくは「総務省 デジタル活用推進事業債」の活用を想定しているとの記載があります。提案・見積にあたっては、各費目（構築費、ライセンス費、クラウド利用料、運用・保守費、ヘルプデスク費、データ移行費、研修費等）について、各制度の活用を想定する費用と、対象外として整理すべき費用を区分して記載する認識でよいでしょうか。必要であれば、記載粒度や区分方法をご教示ください。	概算見積様式のとおり、年度ごとに必要な費用と各費目の費用を算出してください。
14	資料01_実施要領	P. 5	9	本RFIの提出期限（令和8年8月5日）後、実際の事業者選定（入札・プロポーザル等）の時期について、現時点で想定されているスケジュールがあればご教示ください。構築スケジュールの参考とさせていただきます。	現時点の想定では、令和9年度初頭に公募型プロポーザルの公示を想定しています。
15	資料01_実施要領 / 資料03_仕様書	P. 7、P. 8 / P. 1、P. 8	7. 2. 2～7. 2. 5、8. 2 / 1. 4、1. 5	市町村別費用および按分方法の記載が求められていますが、現時点で共同調達・共同利用に参加する市町村の範囲は全30市町村想定でしょうか。それとも、参加意向未確定を前提に、全市町村参加ケースで試算する認識でしょうか。見積前提として採用すべき参加範囲をご教示ください。	見積前提としては、全30市町村が共同調達・共同利用に参加するケースで試算してください。
16	資料01_実施要領	—		今後の調達において、価格・機能性・操作性・データ連携・セキュリティ・導入実績のうち、特に重視される評価項目があればご教示ください	現時点で評価項目および配点は現時点では未定です。本案件において重視すべきと考える項目がある場合はご提案ください。
17	資料03_仕様書	P. 1	1. 5	IaaS基盤クラウドストレージとございますが、校務支援システムに付随するグループウェア内の文書保管等のストレージとの認識でよろしいでしょうか。別途校務系管理はSaaS型クラウドストレージのご提案でも問題ございませんでしょうか。	IaaS基盤クラウドストレージという表現は、校務支援システムに付随するグループウェア内の文書保管等に限定する趣旨ではありません。本RFIでは、校務系情報をクラウド上で安全に管理するため、Microsoft 365、Google Workspace、その他クラウドストレージ等を活用した構成を広く想定しています。したがって、校務系情報の管理をSaaS型クラウドストレージで提案いただくことも問題ありません。個人領域・共有領域の使い分け、権限管理、移行方法、セキュリティ対策を併せて記載してください。
18	資料03_仕様書	P. 1、P. 10	1. 5、1. 7、1. 8. 7～1. 8. 10	強固なアクセス制御について、MicrosoftベースとGoogleベースの自治体が混在する前提と理解しています。提案・見積にあたっては、自治体ごとの想定方式（Microsoft / Google / 端末種別）の一覧をご提示いただく想定でしょうか。現時点で未定の場合、どの前提で回答すべきかご教示ください。	現時点では、市町村ごとのMicrosoft／Google／端末種別の採用方式は確定していません。提案にあたっては、Microsoftベース、Google＋Windows端末、Google＋Chrome端末の各パターンについて、構成、必要ライセンス、追加製品の要否、費用、運用上の留意点を比較できるように回答してください。市町村ごとの意向・既存環境は今後の検討で整理する予定であり、本RFIでは方式選定の判断材料となる情報提供を求めます。

質問及び回答（和歌山県全市町村での共同調達・共同利用による次世代の校務DX環境の構築に向けた情報提供依頼（RFI））

No	資料名	該当頁	該当項番	質問内容	回答内容
19	資料03_仕様書 / 様式03_機能要件一覧 / 様式04_帳票要件一覧	P. 1、P. 5 / - / -	1. 2、2. 3. 1、2. 3. 2 / 機能要件全般 / 帳票要件全般	現行クラリネット環境において、市町村別・学校別に個別対応されている機能、運用、帳票レイアウト、通知表様式、指導要録様式等がある場合、現時点で把握されている範囲をご提示いただくことは可能でしょうか。あわせて、新環境では現行踏襲を重視する項目と、県域標準化を前提に見直し可能な項目の考え方があればご教示ください。	現行クラリネット環境における市町村別・学校別の個別対応内容については、現時点では網羅的に整理した一覧を開示する予定はありません。新環境では、県域共同調達・共同利用の効果を高めるため、原則として県域標準化を前提に仕様を整理することを想定しています。提案では、個別対応が可能な範囲や、その費用・制約を示してください。
20	資料03_仕様書 / 様式02_情報提供依頼一覧 / 様式03_機能要件一覧	P. 1、P. 5 / - / -	1. 2、2. 2. 3 / 県域共同利用の機能 / No38、No149	クラリネットの共同利用において、現在実現できている県域・市町村横断の運用（例：市町村を跨ぐ転学・進学時のデータ引継ぎ、教職員異動時の情報引継ぎ、健康診断結果の引継ぎ等）と、現行で未実現または課題となっている点をご提示いただくことは可能でしょうか。新環境で必ず継承すべき現行運用があれば併せてご教示ください。	現行共同利用での課題は、「資料03_仕様書」の「1. 2 背景」で示す通りです。新環境では、文部科学省が示す次世代校務DXの実現を目指しています。提案にあたっては、現行踏襲に限らず、次世代校務DXとして実現可能な県域共同利用機能を具体的に提示してください。
21	資料03_仕様書	P. 3(強固なアクセス制御によるセキュリティ対策)	3. 3	「既存オンプレミス環境とクラウド環境の並行運用（ハイブリッド構成）」について、一部の市町村において、現行の校務支援システム等の利用を令和10年4月以降も一定期間継続するため、結果として県内において「新システム（クラウド）へ移行済みの自治体」と「現行システム（オンプレミス等）を継続利用する自治体」が一時的に並立するという理解でよいでしょうか。	具体的には、校務支援システムはクラウド型の新システムへ移行が完了したが、一方で校務系情報を管理しているファイルサーバーやNAS、その他のオンプレミスシステムの契約満了時期にズレが生じているために、「既存オンプレミス環境とクラウド環境の並行運用（ハイブリッド構成）」が発生すると考えています。
22	資料03_仕様書	P. 4		各自治体ごとの、必要ストレージ容量をご教示いただけますでしょうか。	各自治体ごとの必要ストレージ容量は、現時点では整理・確定していません。提案にあたっては、資料02の学校数、教職員数、児童生徒数等を参考に、標準的な容量算定方法をご提案ください。あわせて、1校あたり、教職員1人あたり、児童生徒1人あたり等の算定単位、初期容量、増加率、保存年限、容量追加時の費用、既存NAS・ファイルサーバーからの移行容量を確認するための事前調査方法を記載してください。
23	資料03_仕様書	P. 4(データ移行要件)	4. 1	現在校務支援システムのデータベースとして、特定データの保存先として運用されていますでしょうか。	校務支援システムを利用する上で管理されている情報以外のデータについては、校務支援システム上で管理を実施していません。ファイルサーバーやNAS、紙での管理を実施しています。
24	資料03_仕様書	P. 5	2. 2. 3	現行校務支援システムからのデータ移行について、提案精度向上のため、現行システムで保有する主要データ項目、データ件数、外部出力可否、文字コード・レイアウト等の移行前提情報をご提示いただくことは可能でしょうか。開示可能な範囲で、移行対象の想定や制約条件があればご教示ください。	現行システムで保有する主要データ項目、データ件数、外部出力可否、文字コード、レイアウト等の詳細情報は、現時点では本RFI資料として追加開示する予定はありません。対応可能な範囲をお示しください。
25	資料03_仕様書	P. 7	5. 4	学校ネットワークの構成詳細情報等を頂く事は可能でしょうか？	学校ネットワークの詳細構成情報については、本RFI段階で詳細資料を公表する予定はありません。提案にあたっては、基本的なアクセス回線、校内LAN、校務PCは各市町村で整備済みであることを前提に、詳細情報が必要としない中で可能なご提案をお願いします。
26	資料03_仕様書	P. 7	6. 1	情報漏えい、不正アクセス、マルウェア感染等のセキュリティインシデント発生時における報告先、報告期限、エスカレーションルールについて現時点で想定がございましたらご教示ください	セキュリティインシデント発生時の報告先、報告期限、エスカレーションルールは、今後の調達仕様において詳細化します。報告先は、県、該当市町村、学校、関係事業者を含む体制を前提に記載してください。
27	資料03_仕様書	P. 8	6. 3	認証ログ、操作ログ、監査ログについて、想定される保存期間や監査要件がございましたらご教示ください	認証ログ、操作ログ、監査ログの保存期間および監査要件は、今後の調達仕様において詳細化します。提案にあたっては、各製品・サービスで標準的・もしくは貴社推奨の内容をご提案下さい。
28	資料03_仕様書 / 様式03_機能要件一覧	P. 8 / -	1. 8. 6 / No11	制度改正や法令改定に伴う改修については、基本的に提示金額の範囲内での対応を想定するとありますが、無償対応と追加費用対応の境界条件をもう少し具体的に教示ください。特に、帳票様式変更、通知表・指導要録レイアウト変更、機能追加を伴う制度対応などについて、どの範囲を標準保守内と見なす想定か確認したいです。	制度改正や法令改定に伴う改修については、全国的・法的に必要となる帳票様式変更や軽微な項目追加、既存機能の範囲内で対応可能な変更は、原則として標準保守内での対応を想定しています。一方で、和歌山県独自または市町村・学校個別の大幅なレイアウト変更、新規機能追加、既存設計を大きく変更する改修、個別カスタマイズを伴う対応は、対象外と想定しています。
29	資料03_仕様書	P. 10	1. 8. 10、5. 4	本調達の対象外として、各市町村側で必要となる端末・ネットワーク機器の設定変更等が想定されていますが、提案時点では市町村側既存環境の差異をどの程度考慮すべきでしょうか。事業者側で前提置きしてよい標準条件（端末、ブラウザ、ネットワーク、既存保守業者連携範囲等）があればご教示ください。	提案時点では、市町村ごとの既存環境差異を個別に詳細反映するのではなく、標準的な前提条件を置いて回答してください。基本的なアクセス回線、校内LAN、校務PCは各市町村で整備済みであることを前提とします。端末はWindows端末およびChrome端末の利用可能性を想定し、主要ブラウザでの利用、SSL/TLS通信、プロキシ・フィルタリング設定、端末管理、既存保守事業者との役割分担等を留意点として記載してください。

質問及び回答（和歌山県全市町村での共同調達・共同利用による次世代の校務DX環境の構築に向けた情報提供依頼（RFI））

No	資料名	該当頁	該当項番	質問内容	回答内容
30	様式02_情報提供依頼一覧 / 資料03_仕様書	- / P.5～P.6	強固なアクセス制御_提供形態、Microsoftの場合、Googleの場合 / 3.2、3.3	強固なアクセス制御について、Microsoft系・Google系それぞれで必要となる要素技術が示されていますが、提案時点では「必須要件として充足すべき技術要素」と「代替提案を許容する技術要素」をどの粒度で切り分けて回答すべきでしょうか。特に、リスクベース認証を整備しない提案も可との記載がありますが、他の要素技術（Webフィルタリング、MDM、アンチウイルス、データ暗号化、不正アクセス検知等）についても同様に代替提案が許容されるかご教示ください。	必須要件としては、教育情報セキュリティポリシーガイドラインに示される強固なアクセス制御の要素技術を満たすことは重要であると考えています。一方で、その実現方法・考え方は多岐に渡るため、代替手段の提案は差支えありません。提案する場合は、代替理由、想定リスク、補完策、標準機能／追加製品の区分等を明記してください。
31	様式02_情報提供依頼一覧 / 資料03_仕様書	- / P.5	周辺システム連携①② / 2.2.2	周辺システム連携について、API連携・ファイル連携・未対応時の代替案まで回答対象となっていますが、現時点で和歌山県内市町村が個別に利用している主要な対象クラウドサービス（保護者連絡、徴収金、勤怠、採点、感染症情報等）の候補一覧をご提示いただくことは可能でしょうか。候補が未整理の場合、連携可否は一般的な連携条件・認証方式・制約事項ベースで回答する認識でよいでしょうかご教示ください。	現時点では、県内市町村が利用している主要なクラウドサービス一覧を整理・開示する予定はありません。一般的な回答をお願いいたします。
32	様式02_情報提供依頼一覧 / 様式03_機能要件一覧	-	ダッシュボード機能 / No252～260	教育ダッシュボードについて、様式02ではデータ範囲と想定ユーザー、様式03では個人・学級・学校・市町村単位での可視化が求められています。提案時点では、校務支援システム標準機能としての回答に限定されるでしょうか。それとも、外部BI/分析基盤や別製品連携によって実現する構成も含めて回答してよいでしょうか、ご教示ください。	教育ダッシュボードについては、校務支援システム標準機能に限定した情報収集を想定していますが、将来的な校務系・学習系データの連携を見据え、外部BI・分析基盤、別製品連携又は追加機能による構成がある場合は、参考情報としてご提案いただいて差し支えありません。その場合は、標準機能との区分を明確にしたうえで、構成、連携方式、追加費用、導入・運用条件等をご記載ください。
33	様式02_情報提供依頼一覧 / 様式03_機能要件一覧 / 資料01_実施要領	-	勤怠管理 / No224～232 / 4.1.2	勤怠管理について、様式02では提案製品、記録方法、休暇管理、承認機能が、校務支援またはIdP連携可否の回答が求められ、様式03でも詳細機能が列挙されています。提案対象を校務支援システム本体ではなく、周辺システムまたは他社製品連携で構成する場合、様式03の該当要件は「同一提案範囲内での連携機能」として回答してよいでしょうか、それとも校務支援本体の標準機能有無と分けて回答すべきかご教示ください。	勤怠管理を校務支援システム本体ではなく周辺システムまたは他社製品連携で構成する場合、様式03の該当要件は、同一提案範囲内で実現する機能として回答して差し支えありません。他社製品連携で構成する場合は、J列「対応詳細」に「他社製品」とご記載ください。
34	様式02_情報提供依頼一覧 / 資料01_実施要領 / 資料03_仕様書	- / P.3、P.8 / P.1、P.7	共同調達の検討 / 3.7、8.2、13.1 / 1.4、1.5	強固なアクセス制御の共同調達を前提とした場合、事業者提案の形態として、単独提案のほか、他社製品を含む協業提案や再委託前提の提案も許容される認識でよいでしょうか。許容される場合、主提案事業者と連携事業者の役割分担、責任分界、見積記載方法について、回答様式上の整理方法があればご教示ください。	単独提案のほか、他社製品を含む協業提案や再委託を前提とした提案も可能です。提案内容は、「資料01_実施要領」の「12.3.1 技術提案書に詳細をご記載ください。
35	様式02_情報提供依頼一覧	校務支援システム/周辺システム	県域共同利用の機能	「県職員による県域の情報共有・データ活用」との記載がございますが、本項目における「県職員」とは、県教育委員会所属の職員を指す認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおり、本項目における「県職員」は、主に県教育委員会所属の職員を想定しています。
36	様式03_機能要件一覧 / 資料03_仕様書 / 資料01_実施要領	- / P.1～P.2 / P.2	No71、No112、No236、No252～260 / 1.8.3、2.2.2 / 13.1	様式03には、学校等欠席者・感染症情報システム連携、OneRoster準拠データ出力、保護者連絡連携、ダッシュボード等、外部連携・データ活用に関する要件が含まれています。これらについて、現時点で必須回答としたい項目、参考回答でも差し支えない項目の切り分けがあればご教示ください。部分提案の場合に、連携・活用領域のみ重点的に回答することの可否も併せて確認したいです。	様式03に含まれる外部連携・データ活用関連要件は、各社の情報提供内容および予算化状況を鑑みて仕様の判断を検討することを想定しております。そのため、現時点で貴社が対応可能な範囲のみご回答頂いても差し支えございません。
37	様式04_帳票要件一覧 / 資料03_仕様書	- / P.5	帳票要件全般 / 2.3.1、2.3.2	帳票要件について、様式04では標準搭載有無と帳票カスタマイズ可否の回答が求められています。提案対象が帳票機能そのものではない場合、非提案範囲の帳票については一律に対象外として整理してよいでしょうか。あわせて、帳票本体は非提案としつつ、PDF/CSV出力や外部保存・連携など周辺機能のみ提案する場合の記載方法があればご教示ください。	提案対象が帳票機能そのものではない場合、非提案範囲の帳票については「対象外」と整理して差し支えありません。提案内容は、「資料01_実施要領」の「12.3.1 技術提案書に詳細をご記載ください。
38	様式04帳票要件一覧	成績	31	「全国学力学習状況調査 成績一覧表」につきまして、要件の詳細を確認し、対応可否や必要な対応内容を適切に検討するため、サンプルまたはイメージをご提供いただくことは可能でしょうか。	「実力テスト成績一覧表」に訂正させていただきます。イメージは、参考資料01をご確認下さい。

質問及び回答（和歌山県全市町村での共同調達・共同利用による次世代の校務DX環境の構築に向けた情報提供依頼（RFI））

No	資料名	該当頁	該当項番	質問内容	回答内容
39	様式04帳票要件一覧	成績	32	「全国学力学習状況調査 度数分布票」につきまして、要件の詳細を確認し、対応可否や必要な対応内容を適切に検討するため、サンプルまたはイメージをご提供いただくことは可能でしょうか。	「実力テスト度数分布表」に訂正させていただきます。 イメージは、参考資料02をご確認下さい。
40	様式04帳票要件一覧	保健	48	「保健管理一覧表」につきまして、要件の詳細を確認し、対応可否や必要な対応内容を適切に検討するため、サンプルまたはイメージをご提供いただくことは可能でしょうか。	「保健管理一覧表」は、参考資料03をご確認下さい。 また、和歌山県内では、以下3種の保健管理一覧表も多く活用されています。 参考資料04_保健管理一覧表（歯・口腔） 参考資料05_保健管理一覧表（歯式） 参考資料06_保健管理一覧表（歯・口腔）【全学年】
41	様式09_参加表明兼秘密保持誓約書			提出様式には代表者印欄がございませんが、提出書類への代表者印の押印は不要との認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおり、様式09_参加表明兼秘密保持誓約書への代表者印の押印は不要です。実施要領に記載のとおり、参加表明は電子メールで提出してください。